

## 石川県立羽咋工業高等学校 工業科

学校基本情報（令和7年5月1日現在）

設置学科	工 業 科	在籍生徒数	3 4 1 人
住 所	〒 9 2 5 - 8 5 2 1 石川県羽咋市西釜屋町ク 2 1 番地		
電 話	TEL 0 7 6 7 - 2 2 - 1 1 9 3		
○特色ある教科や授業			
<u>工業の科目</u> ：機械システム科，電気科，建設・デザイン科(建築・土木・デザイン)の専門科目の授業 <u>キャリア教育</u> ：インターンシップ(3日間・2年全員)，デュアルシステム(10日間)，就業体験(希望者) <u>資格・検定試験</u> ：技能検定(普通旋盤，機械検査，数値制御旋盤，シーケンス制御，大工工事)，電気工事士，工事担任者，建築・土木施工管理技術検定，測量士補，レタリング技能検定，色彩検定，危険物取扱者			
○学校行事			
・羽工祭(学校祭)，遠足，陸上競技大会，マラソン大会，球技大会，バスケットボール大会，柔道剣道・バドミントン・卓球大会，カルタ大会，3年生を送る会，修学旅行，読書週間，規範意識週間，課題研究公開発表会 ・工場・大学見学，ME X 金沢見学，職業講話，面接講座，地元企業を知る会，モノづくり講演会，建設現場見学会，建設業協会との意見交換会，電気科講演会，地元企業見学会，先輩と語る会(就職・進学)			
○部活動			
<u>運動部 1 3</u> ：野球，陸上競技(男女)，卓球(男女)，バスケットボール(男)，相撲，サッカー，ラグビーフットボール，バドミントン(男女)，柔道(男女)，剣道(男女)，弓道(男女)，ソフトテニス(男女)，ヨット(男女) <u>文化部 6</u> ：美術・デザイン，写真，放送，コンピューター，測量，建築			
○進路状況			
・卒業生の約8割が就職で、製造業や電気設備業、建設業が多い。進学先は、4年制大学・専門学校が多い。 ・就職先の約7割が県内で、羽咋郡市と七尾・鹿島地区に4割、金沢市と近郊に4割が就職している。 ・県外は2割強で、中京地区に就職している。電力関係の場合、富山県が本社となるが、ほとんどが石川県内の職場に配属されている。公務員は、警察・消防・国土交通省が多い。			

## ス ク ー ル ・ ミ ッ シ ョ ン

- ・「自律・創造」の理念のもと、自ら考え行動する力を土台として、実社会で活躍し、石川の未来を創成する実践力を育成する。
- ・工業に関する学科を有する高校として、ものづくり教育や企業・大学・地域と連携したキャリア教育の実践等によって、時代の変化に対応できる、地域産業の持続的な発展を担う人材を育成する。

## 3 つ の 方 針

○このような生徒を求めています（生徒募集方針）
(1) はっきりと目的意識を持ち、明朗で粘り強く学習活動に取り組む人。 (2) 工業の基本的な知識・技能を学び、ものづくりをとおして人間的に成長したいと思う人。 (3) 多くの資格・検定取得を目指し、それを活かして企業で働こうと思っている人。 (4) スポーツ活動または文化的活動に興味があり、全国大会等へ継続して挑戦する意欲のある人。
○このような学びを行います（教育課程編成・実施方針）
(1) 工業の基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るとともに、実習や課題研究での探究活動を通して実践力を身に付けた「ものづくり人材」を育成します。 (2) 産業構造や急速な技術革新に適応していくために、正解が一つとは限らない問いを仲間とともに考え、思考力・表現力・コミュニケーション力を向上させます。 (3) ものづくり教育の成果を地域に積極的に提供し、社会に役立っていることを生徒自ら実感することで、学習意欲の一層の向上を図ります。
○卒業までにこのような生徒を育てます（生徒育成方針）
(1) 教養ある社会人として必要な、幅広い知識・技能を身に付けます。 (2) 将来「ものづくり産業」に従事する上で必要となる、専門的な知識・技能、創造力を身に付けます。 (3) 地域社会を支える人材に必要な、課題解決能力や思考力を伸ばし、自律性を育てます。 (4) コミュニケーション能力やレジリエンスなど、社会で求められる「人間力」を養います。